

公益社団法人愛知県医師会 第33回(定例)理事会議事録

開催日時：平成29年2月16日(木) 午後3時30分～午後5時35分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／吉田 貴 伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗

榎尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子 細川秀一 森 孝生

野田正治 林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

欠席者

副会長(代表理事)／市川 朝 洋

理事／瀨瀨 雅 明

議事録作成者 柴田晃良

※加藤理事、林理事遅刻のため、承認事項1から承認事項3については、出席者21名(うち理事15名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

① 特定非営利活動法人外国人医療センター(理事長 森田興二)主催の外国人無料健康相談会の後援について

② 一般社団法人愛知県作業療法士会(会長 稲垣 毅)・第17回東海北陸作業療法学会(学会長 向 文緒)主催の第17回東海北陸作業療法学会〔11/18(土)・19(日)〕の後援について

榎尾理事より説明され、1-(1)-①～②について一括承認を求め、承認された。

(2)第16回日本ケアマネジメント学会研究大会(大会長 遠藤英俊)主催の第16回日本ケアマネジメント学会研究大会 in 名古屋 [6/14(水)～6/16(金)] の後援について
榎尾理事より説明され、承認された。

(3)第113回日本精神神経学会学術総会(会長 尾崎紀夫:名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野教授)主催の「第113回日本精神神経学会学術総会市民公開講座」[6/24(土)] の後援について
榎尾理事より説明され、承認された。

(4)バクバクの会～人工呼吸器と共に生きる中部支部(幹事 林 有香)の行う「風よ吹け! 未来はここに!!」ドキュメンタリーDVD 上映会及び講演会 in 名古屋 [6/24(土)] の後援について
榎尾理事より説明され、継続審議となった。

(5)知多地域産業保健センター運営協議会委員の推薦について
榎尾理事より説明され、本会の西山理事を推薦することが承認された。

(6)いじめ防止対策推進法を踏まえた組織等の設置に関する委員の推薦について
榎尾理事より説明され、豊橋市いじめ問題調査委員会委員、いじめ問題再調査委員会委員に、愛知県精神科医会より推薦のあった先生を推薦することが承認された。

(7)愛知県留置施設視察委員会委員任命候補者の推薦について
榎尾理事より説明され、小林勝正先生((医)医仁会 さくら総合病院院長)に代わり、西脇 孝先生(西脇医院)を推薦することが承認された。
任期は平成29年6月1日～平成30年5月31日までの1年間。

(8)警察本部留置施設を担当する警察医の推薦について
榎尾理事より説明され、引き続き服部満美子先生を推薦することが承認された。
任期は平成29年4月1日～平成30年3月31日までの1年間。

(9)健康保険傷病手当金審査医師(精神科・整形外科)の推薦について
榎尾理事より説明され、精神科より1名、整形外科より1名の先生を推薦することが承認された。
任期は平成29年4月1日～平成30年3月31日までの1年間。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～5の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催につい

て一括承認を求め、承認された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	3/7(火)	愛知県救急医療情報センター運営 連絡協議会	7階研修室	細川理事 大輪理事
2	*4/15(土)	名古屋市医師会・愛知県医師会新研 修医並びに指導医ウェルカムパー ティ	ANA クラウンプラ ザホテルグランコ ート名古屋	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
3	5/20(土) 9/30(土) H30. 1/20(土)	平成29年度愛知県医師会医療安全 支援センター(苦情相談センター) 講演会	ウインクあいち小 ホール ミッドランドホー ル 名古屋サンスカイ ルーム	樋口理事 細川理事
4	6/11(日)	第8回 災害時・災害訓練に役立つ トリアージ研修会	9階大講堂	細川理事 大輪理事
5	7/1(土) 11/18(土)	平成29年度愛知県医師会医療安全 支援センター(苦情相談センター) 事例検討会	JP タワーホール& カンファレンス ホール	樋口理事 細川理事

3. 「あいち健康ナビ」健康コラムの執筆謝礼について

吉田理事より、従来ライターに執筆依頼していたが、平成29年度からはコラムの質を高めるために、健康教育委員会委員より月毎に執筆者(医師)をご推薦いただくこととしたことを説明され、執筆者への謝礼は30,000円とすることが承認された。

—協議事項—

4. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医平成 28 年度医療政策シンポジウム [2/8(水)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、「社会保障と経済の好循環～医療保障を中心に～」をテーマに講演があったことを報告された。

2. 平成 28 年度日本医師会医療情報システム協議会 [2/11(土)・12(日)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

吉田理事より、1 日目の日医 IT 戦略セッションでは日医 IT 化宣言 2016、ORCA プロジェクト、MEDPost、医師資格証の今後について話があり、事例報告セッションでは各地のネットワーク構築の取り組み事例について報告があり、今回は、愛知県もがんばっていて、碧南市医師会と名古屋市医師会から事例報告がなされたと説明された。第 2 日目のシンポジウム「医療等分野専用ネットワーク構想について」では、その目的、意義、要件について議論され、都道府県を含む各地区の様々な目的のネットワークを繋ぐものとして構築されることが確認された(資料、ビデオは日医 HP 掲載)と報告された。

3. 日医勤務医委員会 [2/10(金)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(健)理事より、本年札幌で開催される勤務医部会連絡協議会のプログラムについて議論され、また 8 月 4 日に勤務医座談会の開催の決定がなされ、内容について次回委員会にて検討することになったと説明された。その他、長崎県においては初期研修以降も大学医師会在籍のまま、県下病院へ赴任することで、会員資格の継続性が保たれているとのことで、今後の勤務医の日本医師会への参画の可能性が議論されたと報告された。

4. 第 28 回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」[2/4(土)・2/5(日)] について

(日本医師会主催：晴海グランドホテル)

今回は見送り、次回理事会にて改めて報告。

【本会関係会議について】

5. 第 2 回愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会 [2/10(金)] について

(愛知県医師会名古屋助産師学院主催：801 会議室)

大輪理事より、卒業は、20 名中 18 名が認定されたと報告された。収支決算見込では、494 万円の赤字となり発足時の取り決めにより、愛知県産婦人科医会からの協力金にて補填される予定であることを説明された。また、模擬試験の結果が

芳しくなかった2名については個別に指導中であると説明された。

6. 平成28年度医療安全対策委員会勉強会〔2/11(土)〕について
(名古屋東急ホテル)

森理事より、「医療事故調査制度の現状と支援団体の役割」の演題で、一般社団法人日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)常務理事木村壯介先生にご講演いただいたと報告された。

7. 救急委員会〔2/7(火)〕について
(7階研修室)

細川理事より、報告事項では、2月2日までに行われた関係会議等について報告がなされ、協議事項では、トリアージ研修会の開催、愛知県における災害時の医薬品供給体制等について議論が行われたと報告された。

8. 「現代医学」誌編集委員会〔2/9(木)〕について
(801会議室)

羽生田理事より、64巻1号、64巻2号、65巻1号の進捗状況について説明、その中で、今後遅れる巻における原稿執筆者に対して、文書にて発刊遅延連絡を行うこととしたと説明された。また、65巻2号のテーマ・執筆者の選定を行ったと報告された。

9. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1~No.5の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	1/27(金) 1/28(土)	第14回日本医師会指導医のための教育ワークショップ(愛知県医師会主催)	36名	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
2	2/8(水)	精度管理研修会	92名	加藤理事 樋口理事
3	2/8(水)	医療安全に関する講演会	359名	森理事 浅井理事
4	*2/12(日)	愛知県医師会 ICLS 研修会	20名	細川理事 大輪理事
5	2/13(月)	産業医研修会	66名	西山理事 樫尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

10. 第1回あいち医療ツーリズム推進協議会〔2/10(金)〕について

(愛知県主催：愛知県議会議事堂)

柵木会長より、平成 29 年度の医療ツーリズム推進に関する取組について説明がなされたと報告された。

1 1. あいちの地域包括ケアを考える懇談会 [2/13(月)] について

(愛知県主催：愛知県白壁庁舎)

柵木会長より、平成 26 年度から 3 年間行われた地域包括ケアモデル 6 事業が最終年度となるため、これまでの 6 事業の取組みの評価が行われ、高齢者の住まいの課題を除き全て◎の評価であったと報告された。また、高蔵寺ニュータウンでの地域包括ケア団地モデルについては県有地を活用し診療所、訪問看護等を併設したサービス付き高齢者住宅と商業施設の誘致は必ずしも当初の目論見通りにはなっていないことも明らかになったと説明された。その他、県医師会の在宅医療サポートセンターの活動状況についても報告がなされたと説明された。

1 2. 愛知県医療審議会医療体制部会 [2/14(火)] について

(愛知県主催：自治センター)

柵木会長より、病床整備計画に係る取扱いの見直しについて説明がなされたと報告された。

1 3. 愛知県学校保健会第 2 回役員会 [2/8(水)] について

(愛知県学校保健会主催：愛知県歯科医師会館)

城副会長より、平成 28 年度の事業報告があり、最優秀校として春日台特別支援学校、稲沢市立六輪小学校、岡崎市立六ッ美西部小学校、蒲郡市立竹島小学校が受賞したと報告された。また、国立高等専門学校 3 年生までが、学校保健会に加入となったことを報告された。その他、29 年 11 月 16 日に全国学校保健、安全研究大会が三重県で開催されるとの報告があったと説明された。

1 4. 第 46 回大気汚染公害認定研究会 [2/12(日)] について

(第 46 回大気汚染公害認定研究会主催：ホテル阪急エキスポパーク)

城副会長より、「喘息治療、今後の展望」、「遺族補償費等に係る給付率に関するアンケートの結果報告」、「大気中の粒子状物質の肺の炎症誘導とアレルギー増悪作用」、「吹田市での取り組み～POCD 診療と絡めて～」の 4 題の発表があったと報告された。5 事例を用いたアンケートでは、審査会により、0%給付から 100%給付まで様々であったと説明された。また、29 年度は大阪市、次々回は名古屋市での開催が決定されたと説明された。

1 5. 豊田加茂地域産業保健センター第 2 回運営協議会 [2/8(水)] について

(豊田加茂地域産業保健センター主催：豊田加茂医師会館)

西山理事より、平成 28 年度事業実績では、相談実績が 2,127 名(昨年 1,961 名)、

事業所訪問数が10(目標109)、長時間労働面接指導が17(目標24)、メンタルヘルス不調者に対する相談が5(昨年0)であったと報告された。また、平成29年度事業計画は、事業所訪問を増加させるべく協議をしたと報告された。その他、平成29年度よりセンター運営協議会を年1回の開催とすることを報告された。

16. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第10回運営委員会〔2/8(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、特定健康診査に特化した認知症予防検査や、受診率向上取り組みについて討議したと報告された。平成29年度集合B契約や、労働安全衛生法に基づく定期健康診断のあり方に関する検討会報告書等の報告を受けたと説明された。また、第31回健康情報処理センターあいち理事会を3月30日(木)に開催することになったと説明された。

17. 名古屋市救急医療(時間外等)対策に関する懇談会〔2/8(水)〕について

(名古屋市主催：名古屋市公館)

細川理事より、救急医療の状況(第一次体制、第二次、第三次の実績報告)、救急業務の実施状況について懇談が行われ、県医師会から、救急医療情報センター受信実績の説明を行ったと報告された。

18. 愛知県在宅医療推進協議会〔2/14(火)〕について

(愛知県主催：名古屋市医師会館)

野田理事より、愛知県医務国保課から厚生労働省の医療計画で記載することが求められる指標に基づきデータを収集し報告がなされたと説明された。これらのデータはストラクチャ指標、プロセス指標、アウトカム指標に分けて示され、これに対し、在宅医療推進に役立てるためにデータの解釈や収集方法について意見が交わされたと報告された。特に在宅で介護保険と医療保険に跨る指標について専門職種からアドバイスを得たと説明された。

19. 愛知県高齢者等消費者被害見守りネットワークづくりのための関係団体連絡会議〔2/8(水)〕について

(愛知県主催：愛知県本庁舎)

野田理事より、座長の選出後に消費生活相談の状況について説明があり、消費者トラブル状況について報告がなされたと説明された。また、高齢者等の見守りについて、関係団体からそれぞれの取り組みについて説明があったと報告された。

20. 介護保険対策推進検討会議〔2/9(木)〕について

(愛知県主催：5階医師連盟会議室)

野田理事より、県高齢福祉課から平成 29 年度当初予算案資料に沿って、認知症対策等総合支援事業や介護施設等整備事業、平成 29 年度地域医療介護総合確保基金(介護分)等の事業内容および予算額について説明があったと報告された。また、平成 30 年度からの在宅医療・介護連携推進事業における県行政のあり方や認知症と運転免許の問題について意見交換を行ったと説明された。

2 1. 日本多施設共同コーホート (J-MICC) 研究平成 28 年度第 1 回外部評価委員会 [2/10(金)] について

(日本多施設共同コーホート研究主催：名古屋大学医学部)

浅井理事より、本研究は文部科学省「学術研究支援基盤形成」の助成による健康追跡調査として 10 万人を 20 年かけて調査するものであり、今年度で 12 年目となると説明された。外部評価委員からは集まったデータ、サンプルを使用する際、施設の優先順位を決める必要があるとの意見が出たと報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

2 2. 平成 28 年度第 4 回名古屋掖済会病院地域医療支援病院運営委員会 [2/9(木)] について

(名古屋掖済会病院主催：名古屋掖済会病院)

加藤理事より、紹介率と逆紹介率(平成 28 年 10 月～12 月の紹介率は 62.6%、逆紹介率は 95.9%)、共同利用の実績、救急医療の実績、研修の実施状況について説明がなされたと報告された。

2 3. 名古屋市立西部医療センター地域医療支援病院運営委員会 [2/6(月)] について
(名古屋市立西部医療センター主催：名古屋市立西部医療センター)

大輪理事より、1 日あたりの平均外来患者数が 1212.5 人で、前年度と比較してやや減少し、また、1 日あたりの平均入院患者は 423.7 人で、前年度より若干減少したと報告された。また、平均在院日数は 11.1 日で前年度と横ばいであり、紹介率は 68.5%、逆紹介率は 83.4%であったと報告された。

2 4. 名古屋医療センター地域医療支援病院運営委員会 [2/8(水)] について
(名古屋医療センター主催：名古屋医療センター)

大輪理事より、直江院長から医療連携交流会に 100 名を超える出席を得たとの報告があり、また、1 月に入り満床になり、後方連携が上手くいっていないのではないかと述べられたと説明された。紹介率は 85.5%、逆紹介率は 88.3%で、いずれも前年度と比べ約 5%増加したと報告された。平成 28 年度の選定療養費(初診)の件数は 1,293 件で、初診患者が前年より減少しているとの説明があったと報告された。

【その他事項について】

25. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成29年2月16日

議長 代表理事 _____ (印)

代表理事 _____ (印)

代表理事 _____ (印)

監 事 _____ (印)

監 事 _____ (印)

監 事 _____ (印)

議事録作成者 _____ (印)